KOIZUMI
STEP UP DESK
コイズミステップアップデスク

製造発売元：コイズミファニテック株式会社

保存用

DNS-4AI-WSM

コイズミ学習デスク　組立説明書（保証書付き）

このたびはコイズミ学習家具をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●この組立説明書をよくお読みのうえ正しく組立てしてください。
●事故防止、安全のため、組立説明書に記載の注意マークをお守りいただき組立てしてください。
●使用上や安全上のご注意は、別冊の取扱説明書をよくお読みください。
●組立てしたあとも組替えや修理の際にお役立ていただくために、大切に保存してください。
●文中のイラストは共通の為、現物と異なる場合がありますが、ご容赦ください。

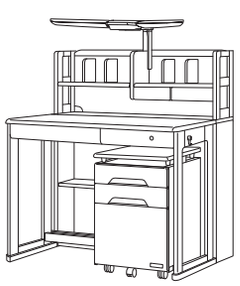
取扱説明書のマークについて

●この説明書には下記のマークを付けています。
　⚠気をつけていただきたい注意内容
　⃠行ってはいけない禁止内容　❗必ず行っていただきたい指示内容
●第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
●この説明書は、大切に保管してください。
●本製品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

❗組立ての前に

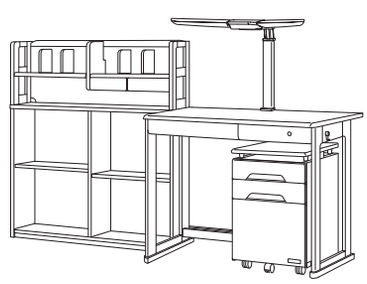
ステップアップデスクは、STEP1、STEP2、STEP3と、用途に応じて3種類のスタイルに組み立てることができます。どのスタイルにするか決めてから「1シェルフ→2デスク→3デスクとシェルフの組み付け」の順に組立て方法のSTEPをご覧になりながら組み立ててください。

※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。



●STEP1
（スタンダードスタイル）

●STEP2
（ユニットスタイル）
※左右の組替えが可能です。



●STEP3
（セパレートスタイル）

●展示品とお届け品とでは多少木柄や色が違うことがあります。
●カの掛かり具合によっては表面に押しキズ、打ちキズ、塗装はげ等を生じることがあります。

目次

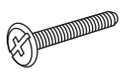
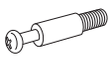
1 シェルフの組立て方法……P2
2 デスクの組立て方法……P3～P5
3 デスクとシェルフの組付け方法…P5～P7
4 可動仕切板の取付け方法……P7
5 照明器具の取付け方法……P8
6 コンセントの取付け方法……P8
7 ライトとコンセントの結線……P9
8 ランドセルハンガー カバンフック の取付け方……P9
9 ワゴンの組立て方法……P9
10 分解と組替方法……P12
11 コイズミ学習机保証書……P12
12 お客様ご相談窓口……P12

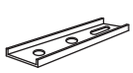
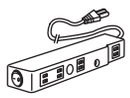
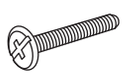
品番　WDF-775NS
　　WDF-776BS

❗ 必ず2人以上で作業を行ってください。

1　シェルフの組立て方法　※シェルフから組立てすると少ないスペースで組立てできます。

■シェルフ付属品

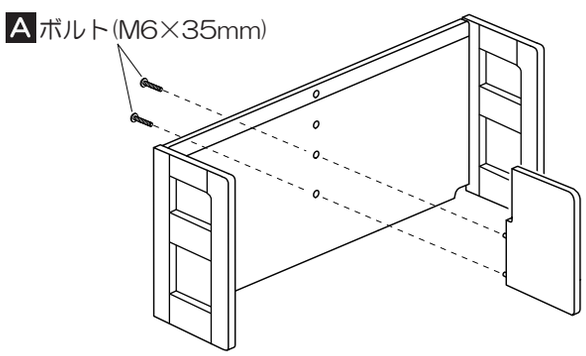
A ボルト(M6×35mm)	B 連結ピン	C 回転金具	D 穴かくしキャップ	E ナット用キャップ	F 樹脂棚ダボ
GKU4BU635	SZC8MB605	SZC8MKN18	SZC9AC18V SZC9AC18R	SZC4DC17V SZC4DC17R	SZC3TD14R
					
×2	×4	×4	×1	×1	×8

G ユニット連結金具	H ボルト(M6×16mm)	I コンセントボックス	J ボルト(M6×35mm)
SZC3LK14U	GKU4BU615	KRE9SW10L	GKU4BU635
			
×2	×6	×1	×1

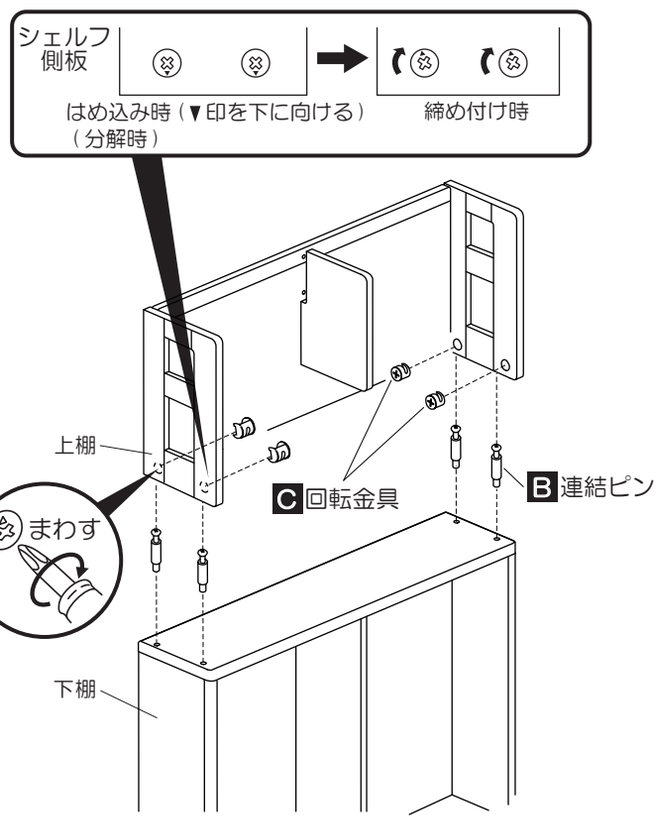
※枠内の９桁表記は、部品品番となります。キャップ類は、上段が NS 色、下段が BS 色の部品品番となります。

⚠小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
➡お子様が飲み込むことがあります。
⚠スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。
組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。
➡部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

❶ 上棚中央仕切板の取り付け

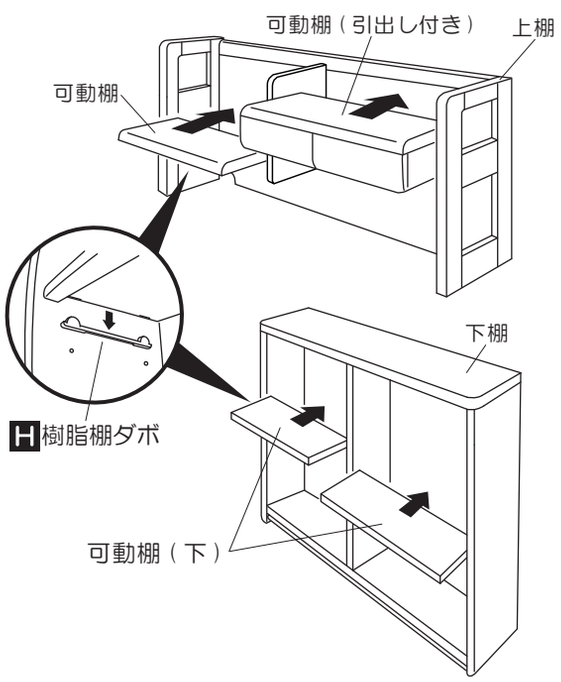


❷ 上棚と下棚の取り付け



⚠ STEP1・STEP2の場合はデスクを先に組み立てた後、
STEP1はP5のスタイル別組付け方法を、
STEP2はP6・P7のスタイル別組付け方法を、ご参照ください。

❸ 可動棚の取り付け



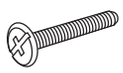
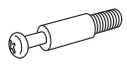
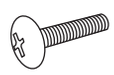
⚠組立て中の上棚への可動棚の取り付けは危険ですので、シェルフの組み立てが終わってから行ってください。
➡ケガ・破損の原因になります。

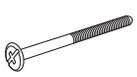
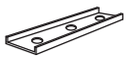
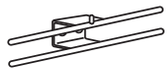
⃠可動棚の耐荷重は 15 ㎏です。
➡15 ㎏以上のものを乗せると破損やケガの原因になります。

⃠引出しの耐荷重は1 ㎏です。
➡1 ㎏以上のものを入れるとシェルフが倒れて破損やケガの原因になります。

2　デスクの組立て方法

■デスク付属品

A ボルト(M6×35mm)	B 連結ピン	C 回転金具	D 穴かくしキャップ	E ナット用キャップ	J ボルト用キャップ	K カバンフック	L トラスボルト(M6×25mm)
GKU4BU635	SZC8MB605	SZC8MKN18	SZC9AC18V SZC9AC18R	SZC4DC17V SZC4DC17R	SZC4BC19V SZC4BC19R	SZC4KF20V SZC4KF20R	GKU4BW625
							
×13	×2	×4	×2	×3	×2	×1	×1

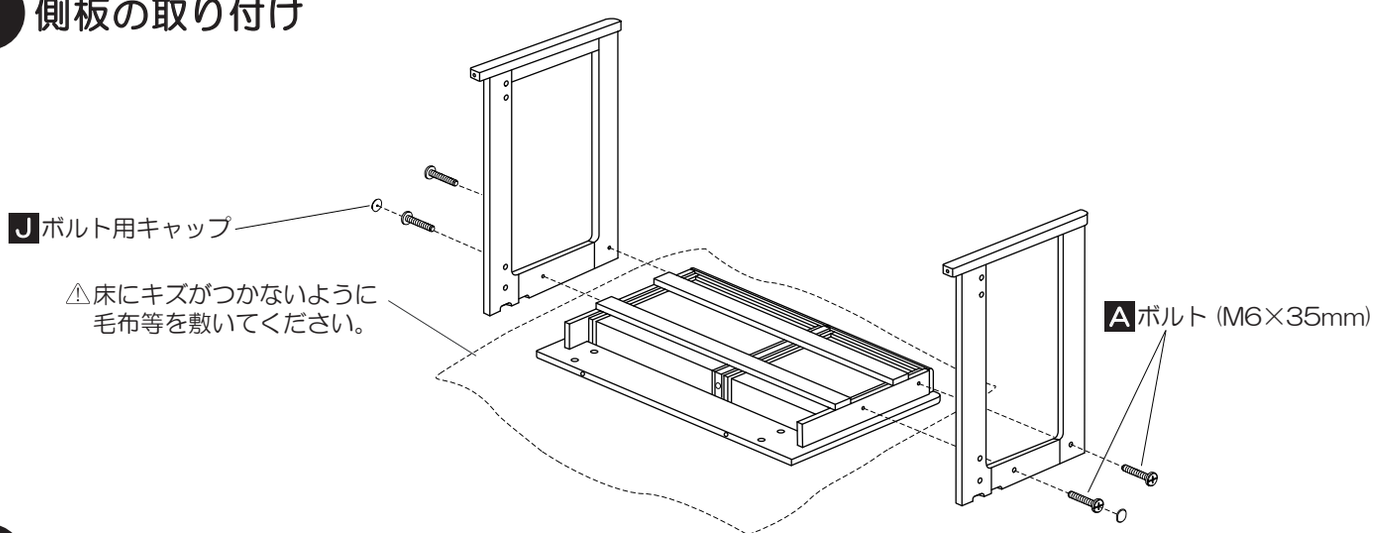
M ボルト(M6×90mm)	P ボルト(M6×16mm)	Q 拡張天板受金具	カギ	R ボルト(M6×16mm)	S ランドセルハンガー
GKU2BU690	GKU4BU615	SZC3LK17K	LTFTKD503	GKU4BJ616	TIT4KFRAN
				銀色	
×2	×6	×2	1 セット	×2 ※部品パックに付属	×1

※枠内の９桁表記は、部品品番となります。キャップ類とカバンフックは、上段がNS色、下段がBS色の部品品番となります。

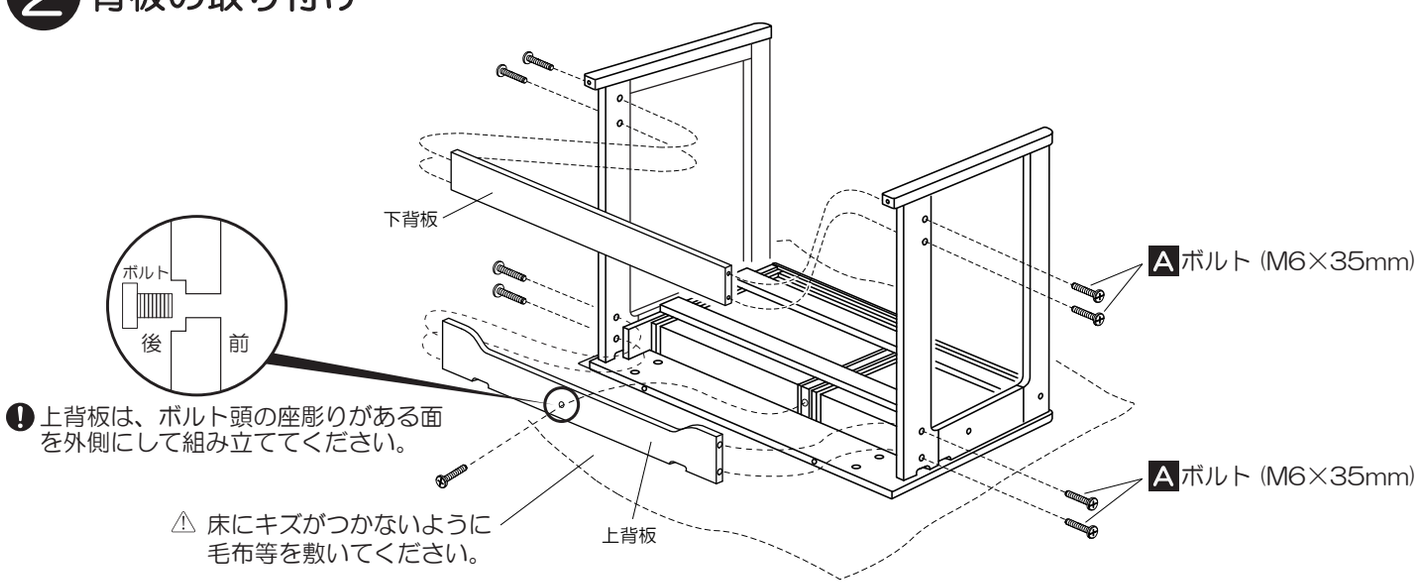
⚠小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
➡お子様が飲み込むことがあります。
⚠スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。
組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。
➡部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

STEP1・STEP3の場合

❶ 側板の取り付け



❷ 背板の取り付け

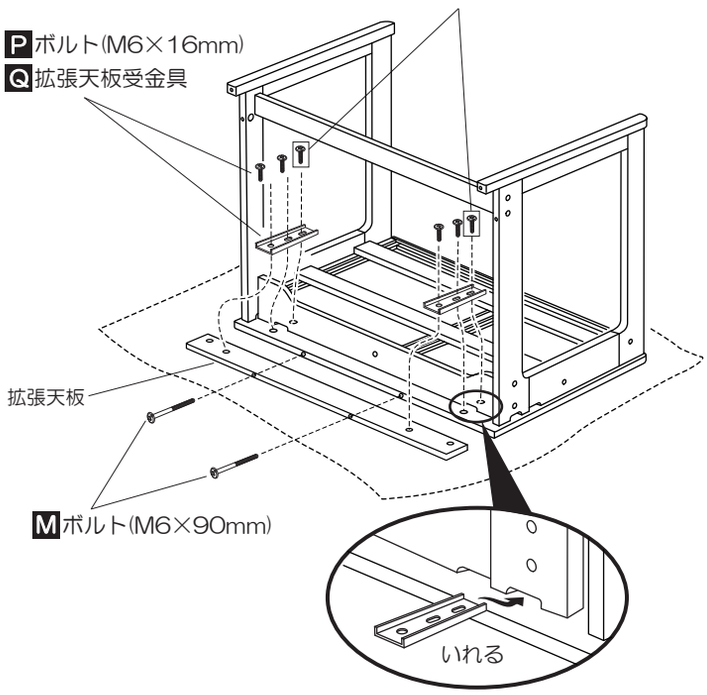


❸ 拡張天板の取り付け・収納

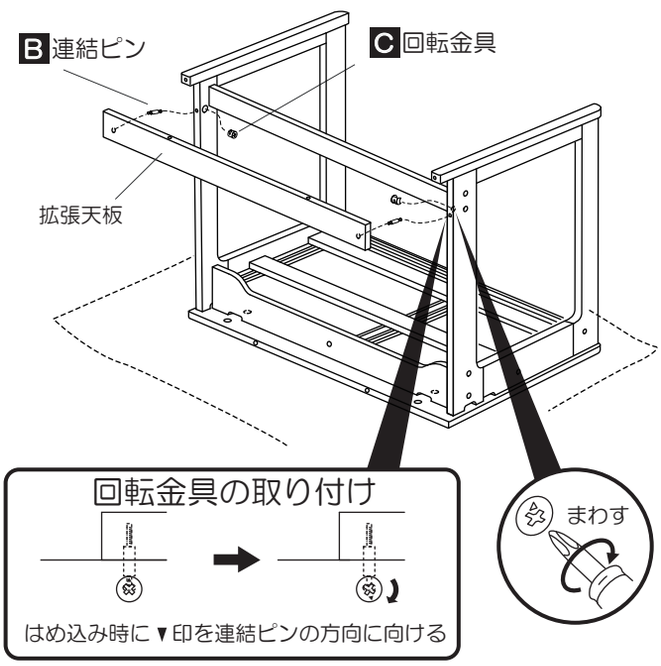
⚠STEP1の場合は拡張天板を付けずにご使用ください。
その他のスタイルでは拡張天板を付けても、収納して
もご使用いただけます。

■取り付け

⚠このボルトは背板の内側から止めてください。



■収納

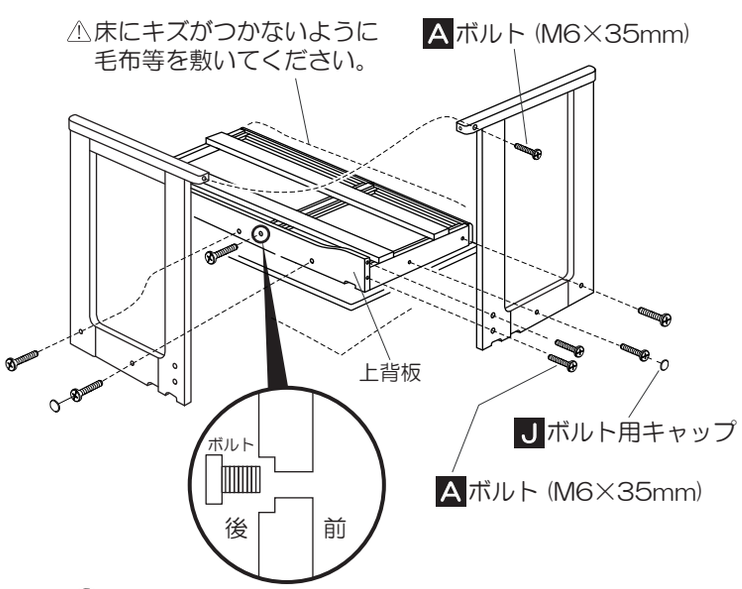


STEP2の場合

※ここでは、デスクの左がシェルフになる場合の説明となっています。(P1 の STEP2 の図)
右がシェルフにしたい場合は、この図を反転させて組立てしてください。
※ここでは拡張天板を取り付けない場合の説明となっております。
拡張天板の取り付け方法は P5 の取り付け方法を参考に取り付けてください。

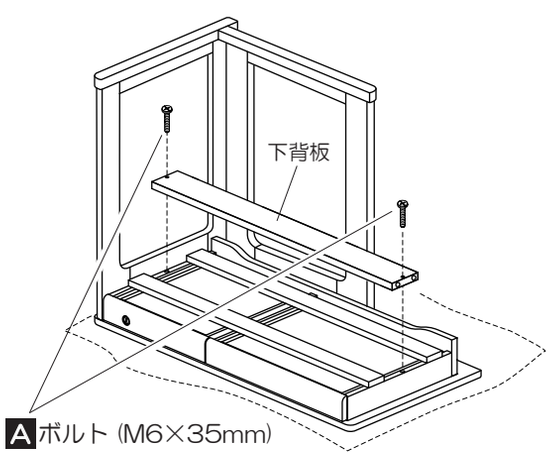
❶ ・側板の取り付け
・上背板の取り付け

⚠床にキズがつかないように
毛布等を敷いてください。



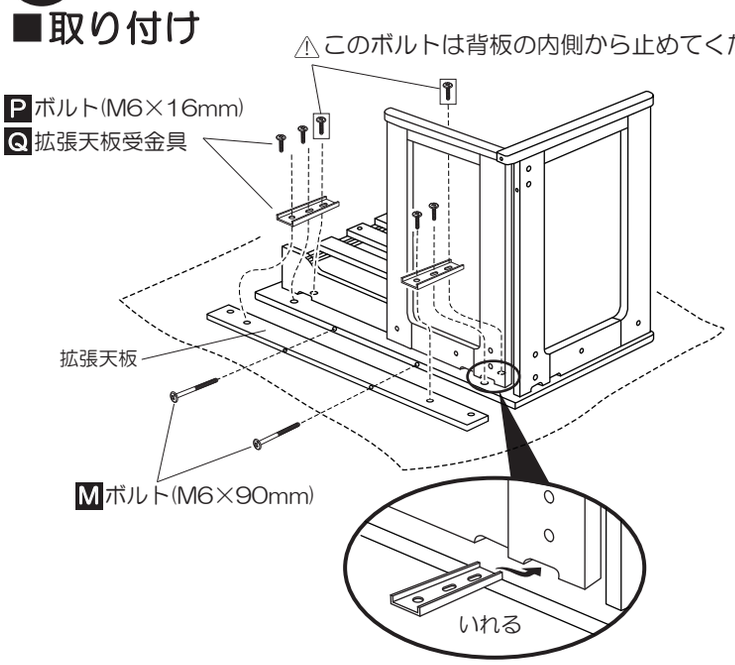
❗上背板は、ボルト頭の座彫りがある面
を外側にして組み立ててください。

❷ 下背板の取り付け

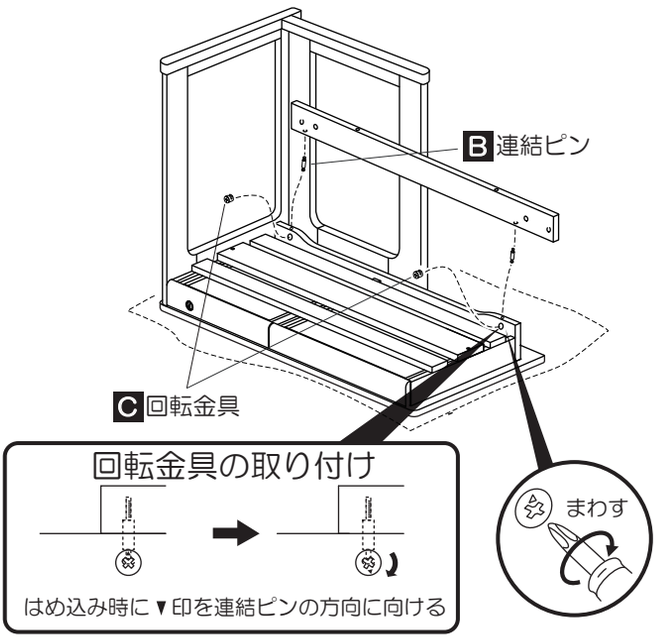


❸ 拡張天板の取り付け・収納

■取り付け



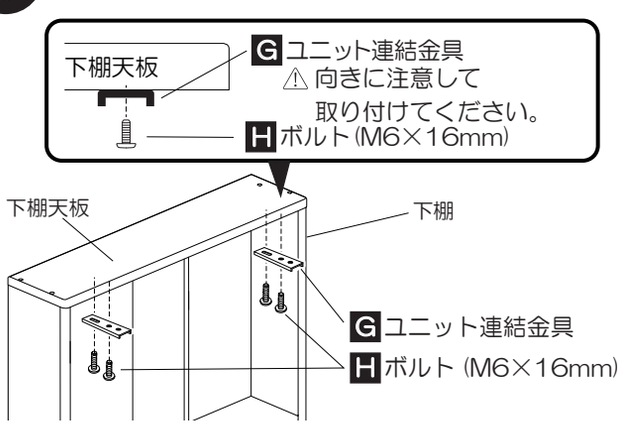
■収納



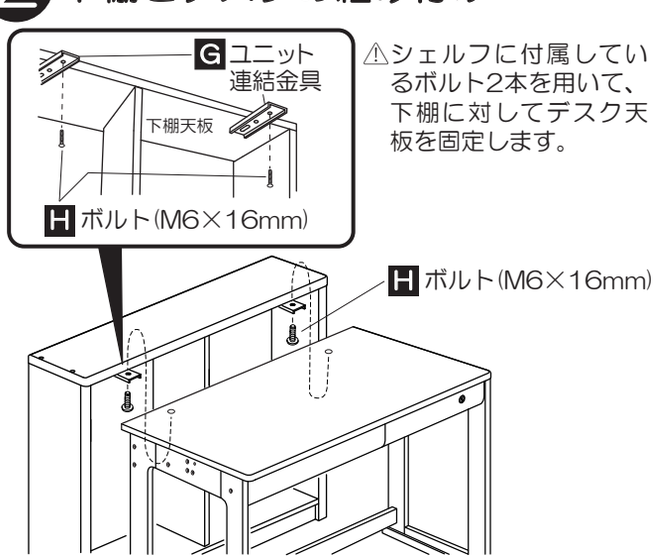
3　デスクとシェルフの組付け方法

STEP１の場合

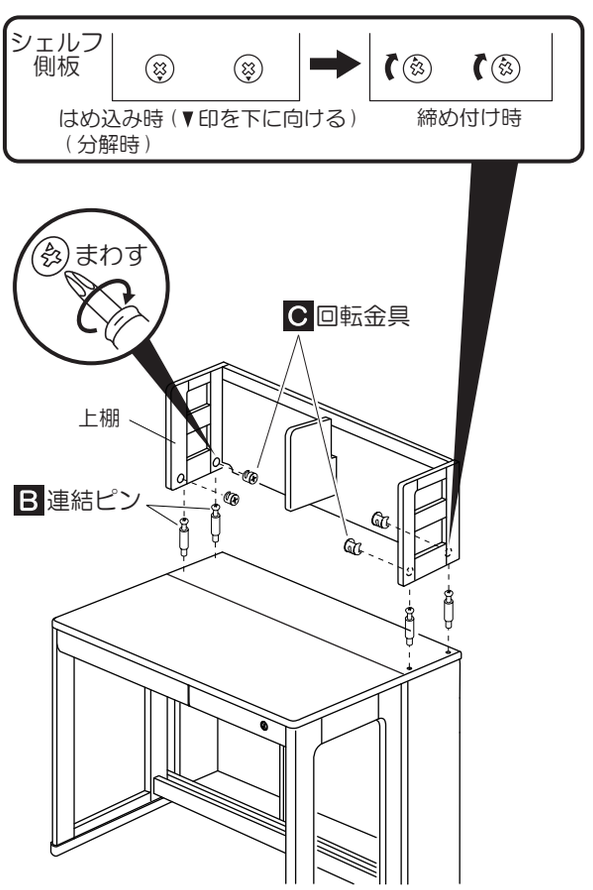
❶ ユニット連結金具の取り付け



❷ 下棚とデスクの組み付け



❸ 上棚と下棚の組み立て

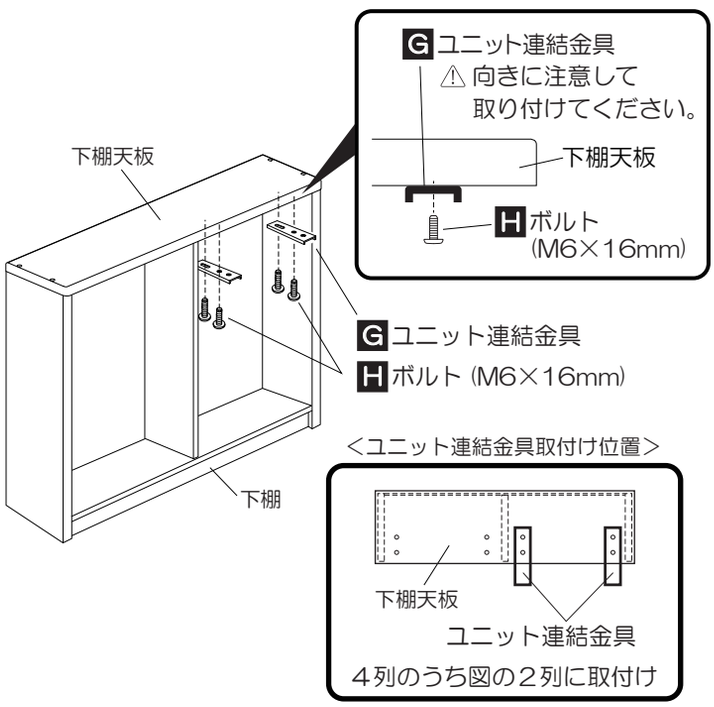


STEP2の場合

※ここでは、デスクの左がシェルフになる場合の説明となっています。（この真下の図）
　右がシェルフにしたい場合は、この図を反転させて組立てしてください。

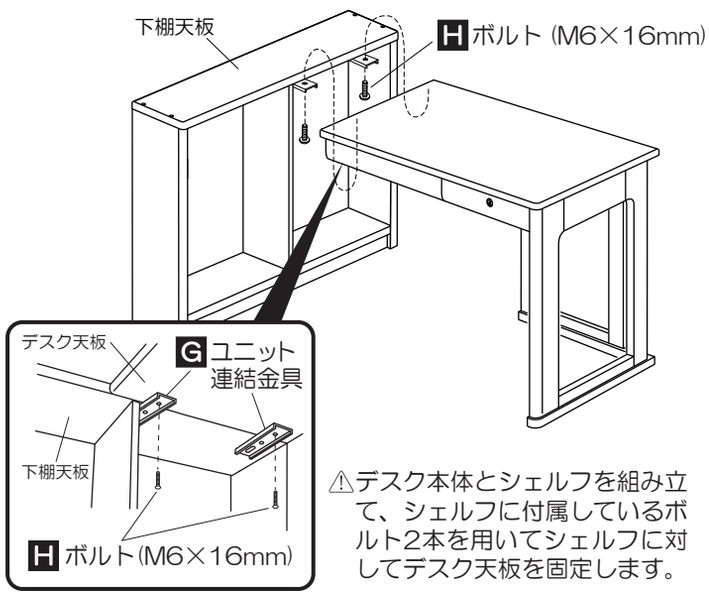
■拡張天板を取り付けていない場合

❶ ユニット連結金具の取り付け



＜ユニット連結金具取付け位置＞

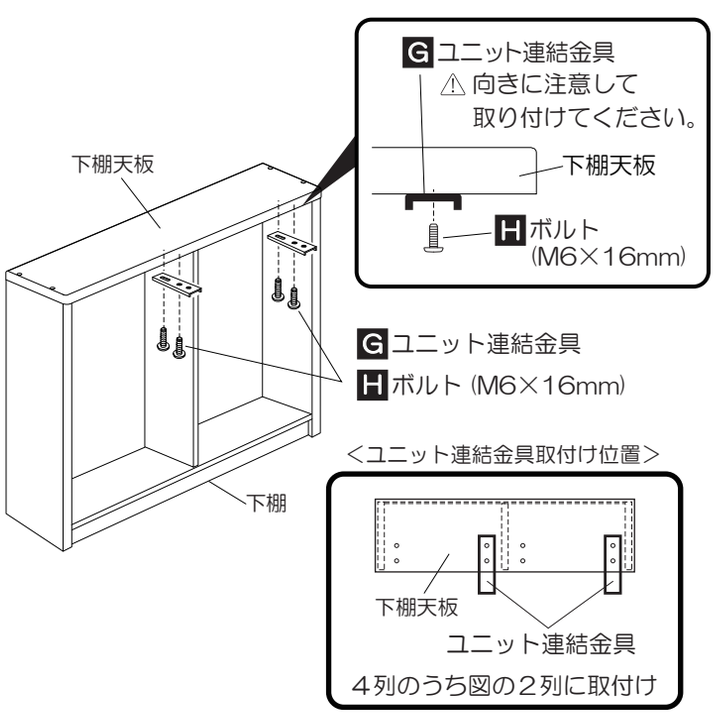
❷ 下棚とデスクの組み付け



⚠デスク本体とシェルフを組み立て、シェルフに付属しているボルト2本を用いてシェルフに対してデスク天板を固定します。

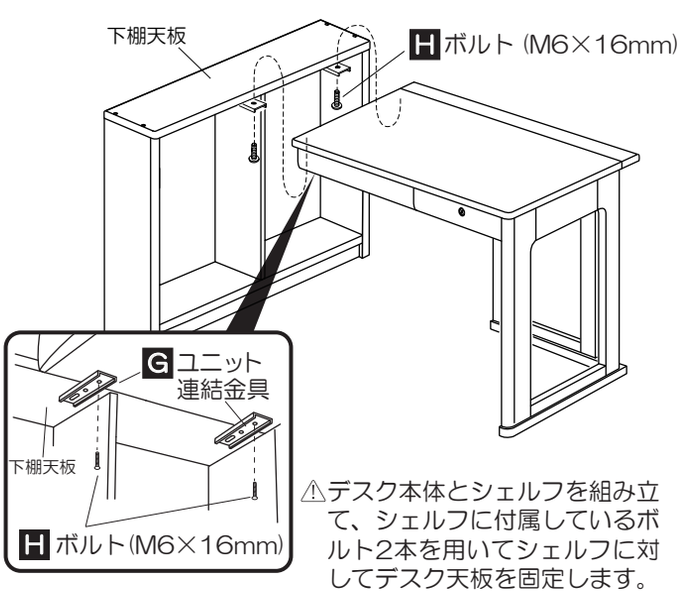
■拡張天板を取り付けている場合

❶ ユニット連結金具の取り付け



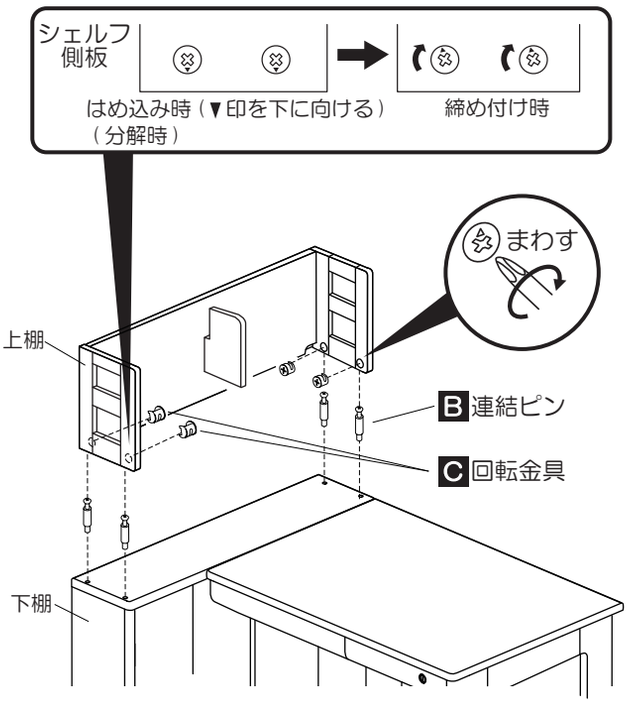
＜ユニット連結金具取付け位置＞

❷ 下棚とデスクの組み付け



⚠デスク本体とシェルフを組み立て、シェルフに付属しているボルト2本を用いてシェルフに対してデスク天板を固定します。

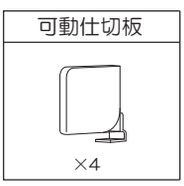
❸ 上棚と下棚の取り付け



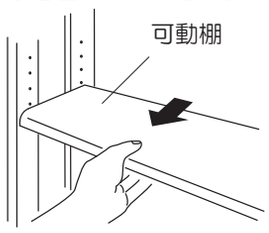
4　可動仕切板の取付け方法

■可動棚への取付け方法

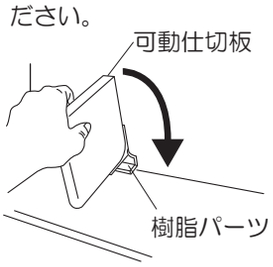
⚠可動仕切板を取り付ける際は、可動棚の上に物がのっていないことを確認してください。



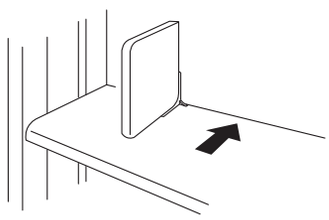
❶ 可動棚を持ち上げて、手前に引き出してください。



❷ 可動棚の後に可動仕切板の樹脂パーツをはめ込んでください。

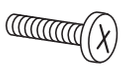


❸ 樹脂棚ダボが浮いていないか確かめてから、可動棚をもとの位置に戻してください。

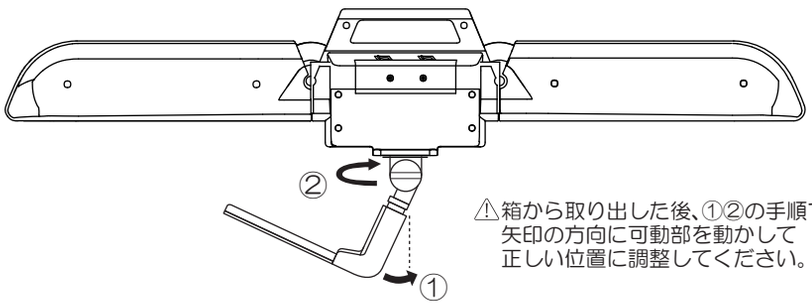


5　照明器具の取付け方法

■ライト付属品

A ライト取付けボルト	B クランプ取付けボルト	C クランプ
M6×30mm（長）	M6×15mm（短）	
		
×2	×2	×1

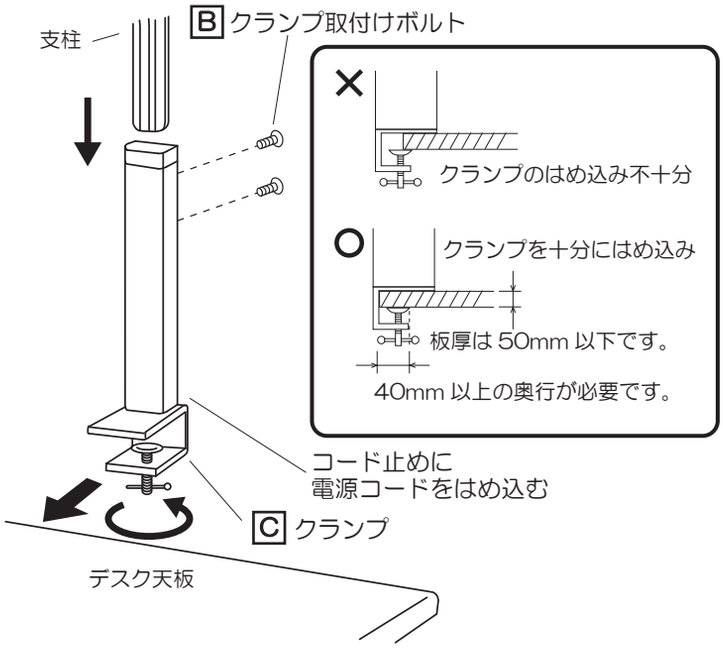
Aのボルトは最初から取り付けてあり、
Bのボルトはクランプの後にテープ止めしてあります。



⚠箱から取り出した後、①②の手順で
矢印の方向に可動部を動かして
正しい位置に調整してください。

STEP1の場合

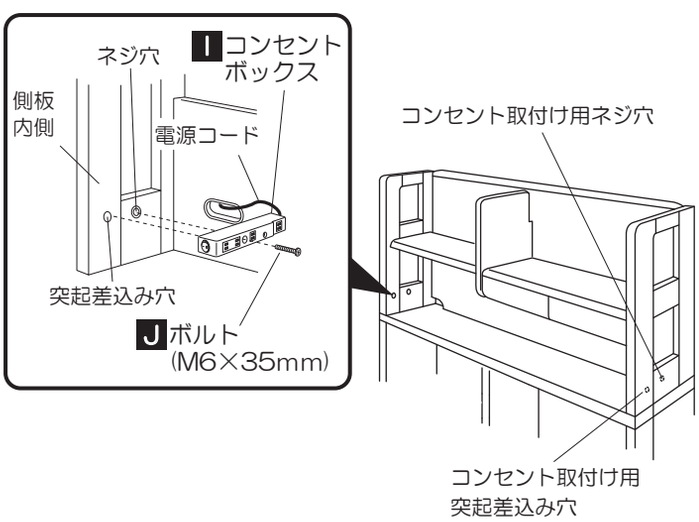
STEP２・STEP3 の場合



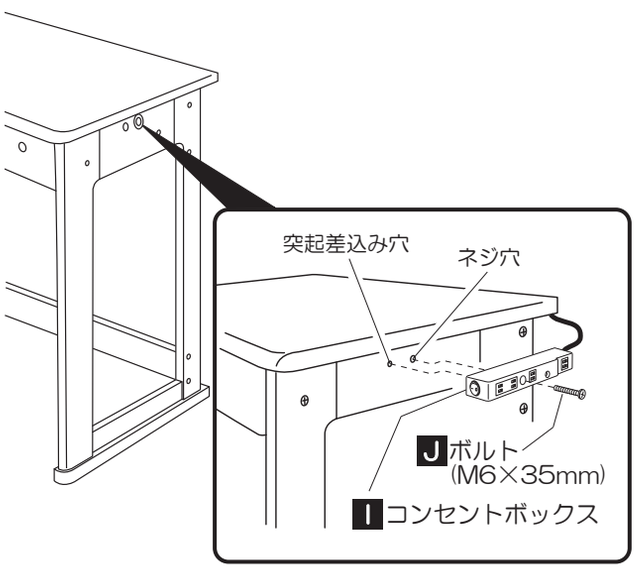
6　コンセントの取付け方法

⚠コンセントボックスを取付けない箇所の突起差込み穴には D 穴かくしキャップを、
ネジ穴には F ナット用キャップをはめ込んでください。

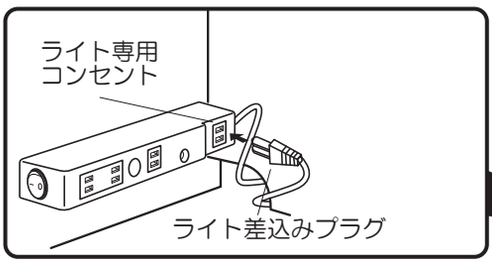
■中棚へのコンセントの取り付け

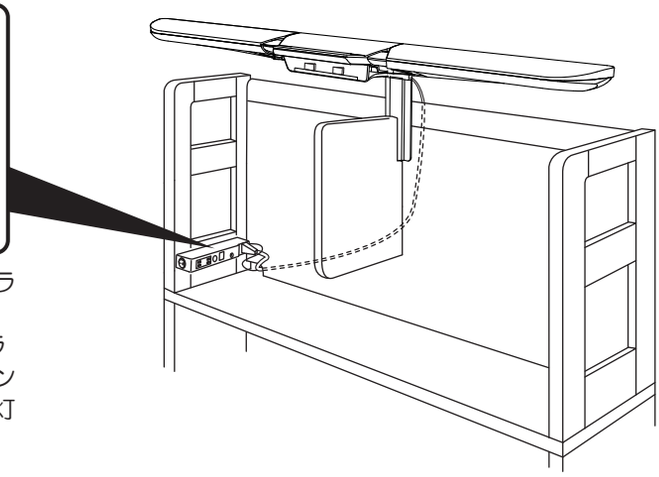


■デスクへのコンセントの取り付け



7　ライトとコンセントの結線





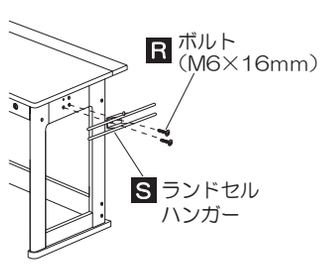
⚠コンセントボックスの一番奥のコンセントにライトの差込みプラグを差し込んでください。
ライト専用コンセント以外のコンセントに、ライトの差込みプラグを差し込んだ場合コンセントボックスのスイッチでのライトの点灯・消灯はできません。

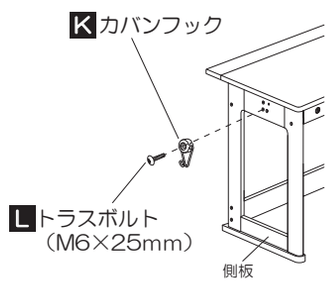
8　ランドセルハンガーとカバンフックの取付け方

①側板の左右いずれかに、ランドセルハンガーとカバンフックをそれぞれの専用ボルトを用いて取り付けてください。

②ランドセルハンガーとカバンフックを取付けない箇所のネジ穴には **E** ナット用キャップをはめ込んでください。

※ランドセルハンガーの使用方法については
別紙で付属しております取扱説明書の、
【ランドセルハンガーの使用方法】をご覧ください。
ランドセルハンガーとカバンフックの耐荷重は10kgです。
10kg以上のものを掛けると破損やけがの原因になります。





9　ワゴンの組立て方法

※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

■キャスターの取り付け

①地板の裏にキャスター4個を差し込んでください。前側には、ストッパー付きキャスター（2個）を取り付けてください。

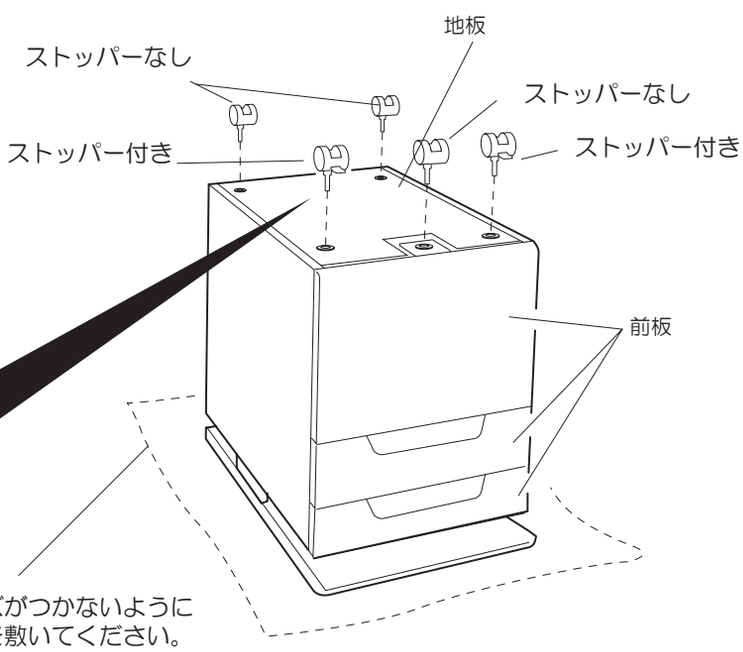
②下段引出しの下のキャスター取付け穴に、キャスター（ストッパーなし）1個をしっかりと差し込んでください。

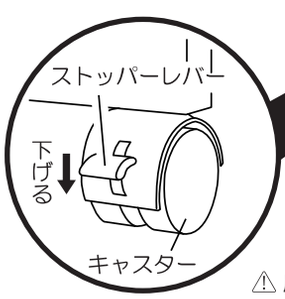
●ワゴンはキャスターにより、自由に移動できます。

●移動を止めたい時は、ワゴンの前方両端のキャスターのストッパーレバーを押し下げてください。

ワゴン付属部品		
キャスター（5個入り）	ペントレー	仕切板（下引出し用）
SZC9WC94G		
×1 セット	×1	×2

⚠キャスター１セットは、ストッパー付きが２個
ストッパーなしが３個となります。





⚠ 床にキズがつかないように
毛布等を敷いてください。

メモ

メモ

分解と組替方法

- 引越しなどで分解する必要がある場合は、この組立説明書の表紙のイラストのどのスタイルになっているかを確認いただき、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただき、分解してください。
- スタイルを組替えする場合は、この組立説明書の表紙のイラストのどのスタイルになっているかを確認いただき、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただきながら、分解していただき、さらに表紙のイラストのどのスタイルにするかを決定のうえ、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただき、組立てしてください。
- 分解や組替えの際には、部材や部品を紛失しないよう、十分注意してください。
- 分解や組替えがわかりにくい場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社お客様相談室にご相談ください。
- 組替え方法については、弊社ホームページに詳細を記載している場合がありますので、
  組み替えの際には一度ご確認ください。http://kagu.koizumi.co.jp/

コイズミ学習机保証書

＜無料修理規定＞

1.組立説明書、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って**正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理**をさせていただきます。
  ①無料修理をご依頼になる場合には**商品と本書をご持参、ご提示のうえお買い上げの販売店にご依頼**ください。
  ②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には下記のご相談窓口へご連絡ください。

2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  ②お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
  ③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源による故障および損傷
  ④消耗品の消耗、又はそれによる故障
  ⑤本書のご提示がない場合
  ⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、及び字句を書き換えた場合

3.本書は日本国内においてのみ有効です。

4.本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

＊ご販売店様へ　必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡しください。
この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品番	WDF-775NS　WDF-776BS （引出し内の白いラベルで品番をご確認ください。）	
お客様	お名前	
	ご住所　〒 電話番号（　　）　　－	
お買い上げ日		販売店名･住所･電話番号
年　月　日		
保証期間（お買い上げ日より）		
3ヶ年		

（お願い）
お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、ここに貼り付けて、大切に保管してください。

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◇お客様相談室　〒557-0063　大阪市西成区南津守２丁目１番 30 号　　TEL06(6658)7382

コイズミファニテック株式会社　〒557-0063　大阪市西成区南津守２丁目１番 30 号

所在地、電話番号は変更になることがあります。あらかじめご容赦ください。